



No. **12**

発行者 沼津市商工会
 会長 松永公良
 〈本所・原支所〉沼津市原 1200番地の1
 TEL(055) 966-1331 FAX(055) 967-4925
 〈戸田支所〉沼津市戸田1028番地の5
 TEL(0558) 94-2224 FAX(0558) 94-4029
 編集 沼津市商工会広報委員会



井田の菜の花畑と富士山

『白隠のみち』に思う



白隠のみち整備協議会
 会長 渡邊 正教

日本臨済宗中興の祖白隠禪師（一六八五〜一七六八）の名は「禅」を通じて世界に広がりがつあり、富士山とともに地域住民の誇りとして息づいています。白隠が生まれた

原には生家跡、松陰寺、すり鉢の松などのほか、白隠や修行僧が歩いた道（通称白隠道）も残っています。

近年、白隠の里にふさわしい町並み、歴史的資源を生かしたまちづくりに対する思いが高まり「白隠のみち整備協議会」が発足しました。整備の対象区域は、JR原駅の東側で白隠にゆかりのある資源が集中する「なかみち」を中心に西念寺、松陰寺、長興寺、清梵寺の四ヶ寺を含み、東の

清梵寺から西の興国寺城通（江道）までの間、そして、南のJR東海道線から北の旧東海道までの間で、東西五〇〇m南北一九〇m面積九・五haの区域となっています。

協議会の委員は、大塚本田と東町一区・二区・三区の自治会からの計二十四名で構成されています。二十年度には、市の予算が二千五百万円付きました。本年一月末より西念寺参道から百六十m間の工事が行われます。

国において、平成十六年六月に「景観法」が制定され、沼津市でも景観計画が策定されました。対象候補地十四地区の中から、重点地区（二地区）として「白隠のみち整備地区」が位置付けられました。白隠のみち整備事業には強制力はありません。まちづくりは地権者、地域住民の自主的な協力なくしては絶対に出ません。訪れる人、住む人はその気持ちを理解し忘れる事のないように願っております。

企業の活性化期すー大盛況に終わる 異業種交流会・講演会

講演会

演題 「いのちと環境を守るために」
講師 東海大学開発工学部長 西山幸三郎様



熱演の西山学部長

二月六日、商工会にて工業部会主催の「異業種講演会・交流会」が開催されました。工業部会の恒例の行事ではありませんが、幹事会にてこの悪景の中、「会員に元気づけて欲しい、何か我々にお手伝い出来ないか」が今回開催のコンセプトでありました。部会の全役員が地元東海大学開発工学部との密接な関係による恩恵を感じており、大学のより一層の発展を望んでいるせいでしょうか、西山

先生に講演をお願いするのはごく自然な成り行きでした。先生の、分りやすい、元気のある講演は、テーマも身近な問題でもあるせいでしょうか時間が過ぎるのがとても速く感じました。中でもごみの基本は「リデュース(抑制)、リユース(再利用)、リサイクルである、もっと意識して欲しい」と声を大にして訴えていたことが印象的でした。

交流会では参加者の多くの方から「今回の企画はとても良かった」との感想を頂きました。次回の糧にしたいと思います。



講演を開く参加者

原・戸田両支所 女性部交流会

快晴の空に真つ白な富士山窓から眺める真つ赤な夕日。そして戸田の皆様の笑顔でのお出迎えに感激。交流会では事業報告・自己紹介等が和やかに行われ、戸田は地域色豊かで色々な事業を展開して素晴らしい！と感じ、原も頑張るぞ！と思いました。

昌原寺の節分祭

参道にたくさんさんの厄除けの赤い幟旗が立ち並ぶ昌原寺において、二月三日、恒例の節分の豆まきが行われました。

壇上には杉山住職と羽織袴姿の男女と年男が上がり、元気な掛け声と共に豆の入った袋三千個がまかれました。

豆まきは、約千百年前に乱暴を働く鬼を退治したという故事から、季節の節目である立春の前日に一年間の無事を祈る行事として始まったそうです。

昨年来居座っている大不況

で盛り上がり、お互いに打ち解け楽しく有意義な時間を過ごすことができました。海岸線六十二km端と端、仲良く手を繋ぎ丸い円(縁)を作れると確信！石塚久美子




戸田支所での交流会

の鬼を退治すべき方策が見つからないことにはとにかく安心して暮らせない。

久保田 正彦




境内での豆まき

ローンの御相談はさんしんへ

三島信用金庫 原町支店
 〒410-0312 沼津市原195番地の6 TEL(055)966-1511


静岡銀行 原町支店
 SHIZUOKA BANK
 〒410-0312 沼津市原195番地の8
 TEL(055)966-1010 FAX(055)966-8309

あん しん for you
安・信・豊・澁 みなさまの暮らしに、安心と信頼をお届けします。

JAなんしん 原支店
 〒410-0312 沼津市原349-3
 TEL(055)966-0600 FAX(055)966-0722


沼津信用金庫 原支店
 NUMAZU SHINKIN
 沼津市原町中3-13-23 TEL(055)967-6567
 ホームページ・アドレス <http://www.numashin.co.jp/>



菜の花まつり(井田)

戸田支所だより

早春を告げる菜の花まつりが沼津市井田で一月十八日開催されました。井田の菜の花畑は約七千㎡の水田の裏作として井田民宿組合が栽培し、一月中旬から二月下旬まで黄色の花を咲かせます。煌きの丘から眺めると「井田」という文字が浮き上ります。

当日は漁師なべや菜の花の天ぷらの無料サービスをはじめ、地元特産品の販売が行われました。二月末まで午後五時から九時までライトアップが行われ、幻想的な夜景を楽しむことができます。

（お問合せ）戸田観光協会
〇五五八―九四―三一一五

おしゃまします 第九巻 株式会社 尾鷲組



土木工事業の(株)尾鷲組をおしゃましました。尾鷲組は父貞之さん(七十四才)が創業。長男の真人さんが間組の修行から帰ってきたことを契機に、平成六年に法人化、平成十八年には真人さん(当時三十八才)に社長を譲り現在に至っています。

バブル期までは、建設業以外に土産物店、パチンコ店も営んでいました。バブル崩壊とともに本業である建設業に特化しました。戸田地区の人は御存知ですか、先代の貞之

さんは鉄人と呼ばれています。人より朝早くから夜は遅くまで、休日返上で働くからです。真人さんも「俺は親父のマネは死んでもできない。仕事に興味の人。」と語っています。

しかし、実は尾鷲組にはかつて莫大な保証債務があり、その返済をするためには、人の二倍三倍働かなければならぬ理由があったのです。その借金がやっと完済したため、息子に社長を譲りました。今でも貞之さんは現場の第一線で活き活きと働いています。

昨年、真人さんは立木伐採の作業中、伐採した木に足を挟まれ、ドクターヘリで運ばれる程の大怪我をしました。運が悪ければ片足切断となっていたのも不思議ではありません。さらに2年前、母静子さんが倒れたことで、妻の晴美さんも事務員から社長の補佐役としての自覚が生まれてきました。


沼津市と合併し、公共工事の減少、競争の激化の状況下、戸田地区内の民間工事がボチボチあることに、とても感謝しているそうです。


経営指導員だより 春は必ずやってくる

戸田支所の南窓のトレリスにツルバラが三本ある。五月から十二月まできれいな花を咲かせてくれる。毎年一月に剪定を行うが、今年は木が弱っていたため、いつも以上に枝を深く切り落とした。そのまま枯れてしまうかと思ったが、枝先から小さな新芽をつけ始めた。

自動車部品製造業、従業員三名の会社、社長四十一歳を巡回した。昨年から受注が減少し、二月は対前年比、七十%の減少だという。内心は非常に苦しいはずだが、決して暗くはない。従業員は解雇せず、休日を増やし対応している。現在社長は、雇用安定助成金の申請、就業規則の設置、新規受注の営業活動、経営セミナーへの参加、長期ビジョンの作成など、不況の時だからこそできることを実行している。

「やまない雨はない」「春は必ずやってくる」どん底から這い上がって来てこそ本物かもしれない。
A・I


企業の繁栄と社会貢献
沼津法人会 戸田支部
支部長 木村 稔
事務局 沼津市商工会 戸田支所
0558-94-2224
(担当 高田)


食中毒予防の決め手はあなたの手
沼津食品衛生協会 戸田支部
支部長 原田 晟
事務局 沼津市商工会 戸田支所
0558-94-2224
(担当 監物)

— 創業明治参年 味わいの宿 —
 **ときわや**
高足ガニとエビカニづくしの磯料理
TEL 0558-94-3333
フリーダイヤル TEL 0120-04-1260
ホームページ <http://.tokiwaya.info>



輝く職人さん
 株式会社加藤鉄筋工業
 加藤 隆昭様

待望のテレビ会議がスタート

飛び地のデメリット緩和 (片道40km、移動75分が同期)



「写真コンテスト」写真募集中!! テーマわたしの自慢の富士山。詳細は沼津市商工会まで。

(株)加藤鉄筋工業は、東椎路に位置しており、昭和五十三年に創業して、主な取引先は大手ゼネコンの清水建設(株)・安藤建設(株)・大林組・木内建設(株)で、県立ガンセンター・サントムーン柿田川・ウェルデイ長泉等数多くの建設に携わってきました。加藤礼子社長は、創業者の跡を継ぎ、社員二十五名の陣頭に立って頑張っています。鉄筋工二十五年の加藤隆昭(五十三)さんにお聞きしました。

鉄筋は、コンクリートと相互に補完しあって建物の強度を支える重要な役割を占めている。扱っている鉄筋の種類は、直径が十ミリから三十八ミリで、太いものは扱いが大変だということでした。

鉄筋工は、鉄筋を組んで柱・梁・床を造り、コンクリートを打ち込むための骨格を形成していく作業で、高度の技術が要求されます。好きな仕事ですが外の作業ですので、冬より夏の暑さが大変きついです。

久保田 正彦

沼津市商工会の本所と支所間を結ぶ待望のテレビ会議が導入されました。

このシステムの導入は、県の補助によるものです。県には来年度事業として要望をしましたが、全国でも類を見ない飛び地合併の実情をご理解いただき、前倒して実施の運びとなりました。商工会としても、全国のモデルケースともなるよう、効果的な利用をはかりたいと思います。

システムの内容は、カメラが三個、マイクが十六個内臓

された本体にモニターを接続し、専用回線により音声と画像をやりとりするものです。

このシステムの優れたところは、音声クリアなこと、話者を認識し、カメラが瞬時に切り替わるところです。

さっそく二月九日の広報委員会ではじめてテレビ会議を実施しました。

実際に肌で感じる臨場感はないものの、映像と音声については十分なものと確認することができ、会議としての機能は十分にありました。本所と支所は片道四十キロ、車で一時間十五分かかります。その時間とコストを考えるととても便利なツールです。既に合併を機に本所と支所はインターネットの専用回線で共有フォルダを設置し、そこで仕事をしています。まるで隣の部屋で仕事をしている状態です。さらにテレビ会議システムが導入されることにより、実際には遠い本所・支所間がさらに身近になった気がします。今後は、講習会や部会、事務局会議等で活用していきたいことが確認できました。

毎日の「わくわく生活」応援します
わが街の便利屋さん
 原宿

「あっ、ご近所さん」顔の見える便利屋さんだから安心、気軽に、何でもお願いできるのがうれしい!

沼津市商工会が推薦する会社・お店ですので頼んで安心。

運営事務局 沼津市商工会

2008~2009年度 国際ロータリーテーマ

夢をかたちに
 沼津西ロータリークラブ テーマ
 目指そ一、増強と四つのテーマ

社団法人沼津法人会 原支部
 めざします企業の繁栄
 と社会への貢献

●沼津市商工会は青年部員(商工会会員事業所で年齢40歳未満)、女性部員を募集しています。詳細は商工会へお問い合わせ下さい。